

力を合わせて 綱を引く

1月14日、市民体育館で毎年恒例の「市民綱引き大会」が行われ、13チーム160人が熱戦を繰り広げました。

中央のマークを挟み、両陣営に分かれた選手らは、開始の掛け声に合わせて綱を力いっぱい引き合いました。相手に綱を持っていかれないよう懸命に踏ん張り合うなか、会場内には「せーの」の掛け声や「頑張れ」「踏ん張れ」などの声援が飛び交っていました。

